

頭頸部非扁平上皮癌および涙腺癌に対する重粒子線治療の概要

プロトコール番号:1805-1

治療プロトコール	頭頸部非扁平上皮癌および涙腺癌に対する重粒子線治療 1805-1
対象	腺癌、腺様嚢胞癌、粘表皮癌などの頭頸部非扁平上皮癌 および涙腺癌
治療方法	・頭頸部非扁平上皮癌 総線量 64.0Gy (RBE)/16 回/4 週間または 57.6Gy (RBE)/16 回/4 週間 ・涙腺癌 眼窩内限局:総線量 55.2Gy(RBE)/12 回/3 週間 眼窩外浸潤:総線量 64 Gy(RBE)/16 回/4 週間または 57.6Gy (RBE)/16 回/4 週間
適格条件	1. 頭頸部領域の計測可能な組織学的に証明された非扁平上皮癌(粘 膜悪性黒色腫、骨軟部組織腫瘍を除く) 2. 12 歳以上 3. Performance Status (ECOG) 0-3 4. 新鮮例・再発例を含む切除非適応(専門医が根治的手術困難と判断 した症例あるいは患者が切除を拒否した場合) 5. NOMO あるいは同一照射野内で治療可能な N1M0 6. 他に重篤な合併疾患、活動性の重複癌がない 7. 本人に病名・病態の告知がなされており、かつ本人に同意能力があ る
不適格条件	1. 当該照射部位に放射線治療の既往がある ただし炭素イオン線治療の既往症例についてはカンサーボードで 検討 2. 化学療法を実施中あるいは照射開始時点で終了後 2 週間を経て いない 3. 照射領域に活動性で難治性の感染を有する 4. 生命の存続に重大な影響を及ぼす転移病巣を有する 5. 妊娠中である 6. 医学的、心理学的または他の要因により不相当と判断された場合
治療の種類	保険診療